

関学 ヒューマンライブラリー 2023



7/7 **FRI**

15:50 OPEN

受付開始
先着順となります

16:20—16:50 セッション①

17:10—17:40 セッション②

18:00—18:30 セッション③

18:50 CLOSE

ヒューマンライブラリーとは
多様な文化や背景を持つ人が
「本（語り手）」となり、来場
した「読者（聞き手）」と、少
人数で30分の対話をするイベン
トです。誰もが、知らず知らず
のうちに持っている「心のバリ
ア」を溶かしてみませんか。
世界各国で行われているこのイ
ベント、今年も関学で開催！！
みなさん、どうぞお気軽にご参
加ください。

場所

関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス
G号館2階
フジタ・グローバルラウンジ

参加無料

事前申し込み不要

1セッションから参加可能

※ご不明な点やご相談がある場合は下記問い合わせ先までご連絡ください。

主催：関西学院大学人権教育研究室・日本語教育センター

お問合せ： 関西学院大学人権教育研究室

兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155 e-mail: human-rights@kwansei.ac.jp



作者

タイトル



Book List

当日は他の「本」も
登壇します。お楽し
みに！

1

ビッグイシュー販売者

人はどのようにホームレスになるか

人はどのようにホームレスになると思いますか？ 答えは一人ひとり違います。それぞれの人生の中で、それぞれの喜びや悩み、出来事を経て、家族、仕事、お金が無くなり、ホームレスになります。つまり「ホームレス」というのは、その人そのものではなく、一つの状態をあらゆる言葉でしかありません。私がホームレス状態になった経緯をお話しし、そのことが皆さんに伝わればうれしいです。

2

白血病サバイバーゆかぼん

逆境をしなやかに生きる

ふたりの息子は、食べれない話せない歩けない呼吸もままならない超重度障害。長男は残念ながら1歳で天国へ旅立ちましたが、次男は現在21歳。在宅介護で元気に暮らしています。

私は8年前突然白血病を発症し、5年生存率20%の告知を受けました。一度復活するも1年以内に再発。2度の骨髄移植を経て、今はフルタイム勤務に復帰しています。

想定外のことは突然やってきます。私が様々なできごとをどうとらえ、考えていたかをお話します。

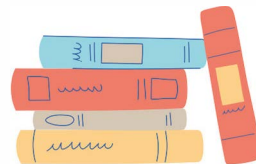


3

在日朝鮮人学生 けぼん

在日朝鮮人ってどんな人？

僕は在日朝鮮人4世です。日本社会では「在日コリアン」、「在日」と呼ばれたりしていますが、そもそも自分たちの存在について知らない人もいます。そして僕は幼稚園から高校まで朝鮮学校に通い、関西学院大学に進学しました。多くの人が朝鮮人、朝鮮学校に対する、ネガティブなニュースをご覧になったことがあるのではないのでしょうか。今回は自分のルーツについて、自分の存在についてお話をしようかなと思います。多くの人が在日朝鮮人の存在について知るきっかけになれば幸いです。



4

義足生活者

忘れても良いけど大事なこと

足を失ってから23年、義足生活も同じ23年になります。それぐらいの年数が経つと義足も自分の一部になって、困ったことがあっても「何とかかなきゃ」と思うようになりました。それは私にとって良いことなのですが、つらかったことや悲しかったこと、嬉しかったことをどんどん忘れてしまっています。

皆さまとお話しする中で、「忘れても良いけど大事なこと」を思い出したり一緒に考えたりできたら、すごく嬉しいです。

どうぞ疑問や聞いてみたいことを質問してください。それからお話を紡いでいきましょう。

5

トランスジェンダーの元ダンサー (オンライン参加)

ゆっくりでよかった

今年で51歳になりました。

ニューハーフになってからの人生の方が長くなりました。私はとても臆病で、最初の一步にとっても時間がかかります。25歳のニューハーフデビュー、30歳手前の初手術、どれも遅いと周りには言われて…

でも今振り返ると、どの決断にも後悔がない。

ちゃんと自分でしっかり悩んで決めた事だから。そうして出来上がった51歳の私を、必要としてくれる人かいるから。

取捨選択の時間は人それぞれ！

ゆっくりでも悔いのない人生を！

